

杓子庵 文芸サロン



～中さんも愛した羽鳥で
俳句入門～

中勘助文学記念館にて、**俳句初心者**の方を対象に中勘助が愛した杓子庵や羽鳥地域の自然などを堪能しながら全4回の俳句講座を行います。

講座内容(全4回)

6/ 9(金) 俳句の基礎知識①
6/16(金) 俳句の基礎知識②
6/30(金) 記念館周辺での吟行体験
7/ 7(金) 句会体験・講評
いずれも10:00～12:00

会場：中勘助文学記念館
対象：どなたでも20人
会費：無料
講師：間島あきら氏
静岡県俳句協会事務局長
俳人協会静岡県支部副支部長

申込受付

5/10(水)～

静岡市コールセンター(054-200-4894)へ
お申込みください。

先着順・定員になり次第受付終了となります。
受付時間：平日8:00～20:00／土日祝8:00～17:00
※ただし受付開始日(5/10)のみ9:00～

中勘助(1885-1965)

自身の子どもの頃を綴った自伝的小説『銀の匙』などで知られる日本近代文学を代表する作家。

1943年10月から1948年4月まで約4年半、転地療養のために東京から旧安倍郡服織村新聞に移住しました。

帰郷後の1957年には静岡市立服織中学校の校歌を作詞するなど、静岡市との縁は永く続いています。



中勘助文学記念館

中勘助が居住した「杓子庵」を整備復元し、

中勘助生誕110年・没後30年にあたる1995年に「中勘助文学記念館」として開館しました。氏の活動の顕彰の場や文化交流の場として、広く親しまれています。

貸館（無料）も実施していますので、お気軽にお問い合わせください。

開館時間：10:00～17:00

休館日：毎週月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日を除く)、年末年始(12/26～1/5)

入館料：無料

TEL：054-277-2970

所在地：〒421-1201 静岡市葵区新聞1089-120

アクセス：しずてつジャストライン藁科線「見性寺入口」下車、徒歩4分



新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い

- ご来館の際はこまめな手洗い、アルコールによる手指の消毒にご協力ください。
- 下記に当てはまる場合は、ご来館を控えていただきますようお願いいたします。
 - ・体調が優れない方（発熱、咳、咽頭痛、味覚障害の症状のある方）
 - ・家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃる方
- 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、本事業は予告なく変更・中止になる場合があります。
- 参加者に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、申込時にいただいた情報を保健所等の公的機関に提供する場合があります。情報の取り扱いには十分注意し、この目的以外には使用しません。